

小倉記念病院 循環器内科日より

# つなぐ

Vol.65

2023.9月

ブレインハートチームの出演だ。

ブレインハートチームは、今年4月に結成された。当院に多い出血リスクの高く抗凝固薬服用が困難な患者や、塞栓源不明な脳梗塞患者に対応するためにできた循環器内科と脳神経外科のチームのことだ。

ある40代の脳梗塞患者がいた。塞栓源不明な脳塞栓患者で卵円孔開存が疑われる場合、まずエコー下で血液の流れを追隨するマイクロバブルテストを行う。バブルテストは非侵襲的な検査でありながら高い精度で卵円孔開存の診断が可能な検査だ。この患者は卵円孔が開存していたため、その孔から血栓が血流に運ばれて脳の血管が詰まって脳梗塞を発症していた。実はこの卵円孔、出生後自然に閉じることが多いが、成人の4人に1人は閉じていないと言われている。

この患者は適応があり、循環器内科でPFO（卵円孔開存）閉鎖術を行うことで今後の脳梗塞の再発リスクを低減することができた。これは検査結果を脳卒中専門医と循環器内科専門医によるブレインハートカンファレンスで協議され、その患者に合った治療法を選択した結果可能な手術だ。

一人二人の患者に適切な治療をつなげていく。これからもブレインハートチームで脳梗塞再発のリスクを抱えた患者を1人でも減らせるよう積極的に取り組んでいく。

# 第73回 小倉循環器内科・脳卒中合同セミナー ブレイン・ハート診療 脳卒中×心臓治療の最前線

■ 小倉記念病院4F 講堂 ■ 2023年 9月25日(月) 19:00～20:00

Opening remarks 循環器内科 主任部長 安藤 献児 Closing remarks 脳神経外科 主任部長 波多野 武人



## 卵円孔開存を 原因とする脳梗塞について

製鉄記念八幡病院  
脳卒中・神経センター長、脳神経内科部長  
荒川 修治 先生



## 心臓治療で予防できる脳卒中 卵円孔閉鎖術の実際

小倉記念病院  
循環器内科 医長  
石津 賢一



## 卵円孔開存を診断する最新手法 より早く、より確実に、より手軽に

小倉記念病院  
循環器内科 部長  
磯谷 彰宏

## 参加方法

対面 & ZOOMハイブリッド開催



### 対面で参加

同封の参加申込書をFAXで返送してください。  
(申込書は下記ホームページからも入手可能)  
当日、時間外出入口から4F講堂にお越しください。



### ZOOMで参加

ZOOMの事前登録は不要ですが、  
事前登録しておくともメールアドレスが届きます。

### PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研究会→④ZOOMボタンをクリックで参加が可能になります。



対面で参加の方は参加申込書ダウンロード

### スマホの場合

右記のQRコードを読み込んでいただくと  
参加が可能になります。

